

母語教育について

市町村名	実 施 内 容
豊橋市	A B T 豊橋ブラジル協会への委託により、ブラジル人児童を対象に母語であるポルトガル語の読み書きを指導する。また、母語の学習だけでなく、母国の文化、習慣、歴史、行事なども学び、子どもたちのアイデンティティの確立を図る。週 1 回 1 時間程度実施
豊川市	ラテンアメリカ部会教育プログラム（略称：PECLA（ペクラ）） 豊川市国際交流協会のラテンアメリカ部会が、毎月 3 回、南米の小中学生、高校生に、母語（ポルトガル語、スペイン語）や日本語の指導、教科学習支援を行っている。ラテンアメリカのダンスを教え、母国の文化の伝承と意識づけを図る教室も開講している。
豊田市	ポルトガル語、中国語は豊田市国際交流協会への委託事業 ベトナム語の母語保持教室は民間で実施
犬山市	名称：みんなの日曜塾、内容：日本語、母国語指導 開催日時：毎週日曜日 10：00～12：00 手作り教材（主にスペイン語）を使用して、母語を話せても書けない子、話せない子への母国語支援
小牧市	母語教育の教室数（ポルトガル語） 2 つ ①味岡児童館 毎週火曜日 18：00～19：30 7～8人 ②大城児童館 毎週水曜日 18：00～19：45 0人
知多市	外国人生活支援事業の委託をしている、ちたビジョンプロジェクトがコミュニティスクール事業として、ポルトガル語を学習する機会として実施している。
岩倉市	ポルトガル語を母語とする児童生徒に対し、ブラジル人講師が個々の母語能力に合わせて実施している。
蟹江町	母語教育としての特別なカリキュラムを組んでいるわけではないが、プレスクール内で日本語を教えるにあたり、以下のような独自のテキストを使用することで、母語に触れる教育を実施している。 例えば「あ」の勉強の際、「あり（蟻）」や「あめ（雨）」等の「あ」がつくものを同時に教えている。 その単語の下に母語ではどのように言うのかを記入する欄が設けられており、家に帰ってから両親に母語で記入してもらい取組を行っている。そうすることにより、日本語に加えて母語を同時に覚えることができると考えている。